

## 編著者・執筆者紹介

(肩書は刊行時点)

### 【編著者】

増田 雅之 (ますだ・まさゆき)…………… [序章、第1章]

防衛研究所政治・法制研究室長

専門分野：現代中国論 (外交・安全保障)、国際関係

〈著書・論文〉

『ウクライナ戦争の衝撃』(編著：インターブックス、2022年)

『中国は「力」をどう使うのか』(共著：一藝社、2023年) ほか

### 【執筆者】

新垣 拓 (あらかき・ひろむ)…………… [第2章]

防衛研究所米欧ロシア研究室主任研究官

専門分野：米国の安全保障

〈著書・論文〉

『ジョンソン政権における核不拡散政策の変容と進展』(ミネルヴァ書房、2016年)

『ウクライナ戦争の衝撃』(共著：インターブックス、2022年) ほか

山添 博史 (やまぞえ・ひろし)…………… [第3章]

防衛研究所米欧ロシア研究室主任研究官

専門分野：ロシア安全保障、国際関係史

〈著書・論文〉

『ウクライナ戦争の衝撃』(共著：インターブックス、2022年)

『文明と覇権から見る中国』(共著：ウェッジ、2022年)

「ロシアの国際闘争手段としての核兵器」『国際政治』203号 (2021年) ほか

庄司 智孝 (しょうじ・ともたか)…………… [第4章]

防衛研究所アジア・アフリカ研究室長

専門分野：東南アジアの安全保障

〈著書・論文〉

『南シナ海問題の構図——中越紛争から多国間対立へ』(名古屋大学出版会、2022年)

『ウクライナ戦争の衝撃』(共著：インターブックス、2022年) ほか

佐竹 知彦 (さたけ・ともひこ)…………… [第5章]

防衛研究所防衛政策研究室主任研究官

専門分野：国際関係論、アジア太平洋の安全保障

〈著書・論文〉

『日豪の安全保障協力——「距離の専制」を越えて』(勁草書房、2022年)

『「強国」中国と対峙するインド太平洋諸国』(共著：千倉書房、2022年) ほか

栗田 真広 (くりた・まさひろ)…………… [第6章]

防衛研究所政策シミュレーション室主任研究官

専門分野：南アジアの国際関係、核問題

〈著書・論文〉

“China’s Kashmir Policy since the Mid-2010s: Ramifications of CPEC and India’s Kashmir Reorganization,” *Asian Security* 18, no. 1 (2022).

“How Far Away from Non-interference? A Case Study of China’s Development Initiative in Pakistan,” *Journal of Contemporary China* 31, no. 134 (2022). ほか

田中 亮佑 (たなか・りょうすけ)…………… [第7章]

防衛研究所米欧ロシア研究室研究員

専門分野：欧州安全保障、英国政治外交

〈著書・論文〉

「危機管理と能力向上におけるEU・英国関係——ブレグジット後の欧州の「戦略的自律」の行方」『安全保障戦略研究』第1巻第1号 (2020年)

「NATOの対中政策の可能性と限界——同盟機能からの検討」『国際安全保障』第49巻第3号 (2021年) ほか

吉田 智聡 (よしだ・ともあき)…………… [コラム①]

防衛研究所社会・経済研究室研究員

専門分野：中東地域研究 (湾岸諸国及びイエメンの国際関係・安全保障)

小熊 真也 (おぐま・しんや)…………… [コラム②]

防衛研究所防衛政策研究室研究員

専門分野：日本・インド太平洋の安全保障